

一般社団法人 徳島県作業療法士会
平成 30 年度 第 8 回理事会

日 時：平成 30 年 10 月 16 日 19：00～20:00

場 所：ふれあい健康館 第 3 会議室

出席者：

岩佐英志、井上俊子、上田裕久、細川友和、吉野哲一、秋山健太、大浦江美子、
角野國雄、小森和樹、新名大介、田中茂、西山修平、松村幸治、上原さおり、櫻井宏美、
山下旭、佐尾山諭

監事：岡 桃子

欠席者：

議 長：岩佐英志

書 記：野澤大貴

(敬称略)

I. 報告事項

1. ホームページの作成について

事務局宛でのメールアドレス登録者は 401 名。会費未納かどうかは確認が必要。
事務局が作成するリストを業者へ連絡し、ID、パスワードを送付予定。

2. LINE@について

徳島県作業療法士会の LINE@へ、QR コードの読み取りで友達追加できるようにした。
現在メール配信している内容や各部局からのお知らせなどあれば、松村 OT へ文章を送って貰えば登録されている方へ一斉に送信が可能。1 ヶ月 1000 通まで無料とのこと。尚、現在メール配信は月に 2 回。この LINE@は送信のみで、個人からの返信はできないように設定している。LINE を使用していない人向けに、今後もメールでの配信は行ってゆく予定。今後は県学会や研修、facebook など周知していく。

3. 学会誌について

学会誌の見本が完成した。また学会誌を寄贈予定で ISSN をとる 1 週間前までに過去の学会誌を集めたいが、2～11 回の分がまだない状態。もし所有していて必要ないのであれば回収すること。

4. 就労支援 SIG 立ち上げについて

就労支援 SIG の規約を作成（第 1 条～第 10 条）。第 5 条の役員、メンバー内に精神科分野を担う者がいないため募集する。各規約を再考し、次回の理事会で最終確認を行う。

5. 研修会の実施報告と予定

<実施報告>

現職者共通研修

①日時：平成 30 年 9 月 20 日 19：00～20：30

講師：原督

テーマ：作業療法の可能性

参加者 26 名

②日時：平成 30 年 10 月 4 日 19：00～20：30

講師：高田千草

テーマ：作業療法における協業・後輩育成

参加者は 27 名であった。

<今後の予定>

現職者共通研修（西部）

①日時：平成 30 年 12 月 9 日（日）

講師：小森和樹、平野亜希

テーマ：作業療法生涯教育概論、作業療法における協業・後輩育成
作業療法の可能性、職業倫理

場所：美馬市地域交流センターミライズ

②日時：平成 30 年 12 月 16 日（日）

講師：尾高聡美、吉野哲一

テーマ：事例報告と事例研究、保険・医療・福祉と地域支援
日本と世界の作業療法の動向、実践のための作業療法研究

場所：美馬市地域交流センターミライズ

○平成 30 年 10 月 27 日（土）生涯教育委員会（香川）

○平成 30 年 11 月 17 日（土）～（日）生涯教育委員会（東京）

両委員会とも小森 OTR が出席する予定。

6. 事業部より

展示会を平成 31 年 3 月 14 日からの 4 日間を文化の森で会場を確保した。

県士会のホームページが完成したら、FAX 応募だった分をホームページで告知してゆく。

7. 「お仕事体験イベント・キッズタウンとくしま」について

概ね好評であった。他県からも意見をもらうことができた。

徳島県作業療法士会のブースには1日目103名、2日目197名が来場した。

8. 賛助会員について

現在11施設が賛助されており、広告を集めている。トーカイ様のみなし。

ホームページのリンクも作成してゆく。

9. P.O.S 合同研修会について

平成30年10月21日(日)にふれあい健康館2階にて実施予定。

参加人数は40名募集し、35名。参加内訳はOTが少なく、STや栄養士の方が多くなっている。研修会は午前中を予定しており2名の管理栄養士に来ていただき、嚥下食の試食等を行なってもらう。次回理事会にて報告を行なう。

10. 認知症作業療法活動報告

地域における認知症予防活動のための認知症予防すごろくを作成。認知症予防活動において、体操だけでなくコミュニケーション等を取り入れ、マンネリ化しないような工夫も施している。今後はこれらを普及してゆくために、認知症予防すごろくを使った認知症予防をテーマにした研修会等の開催を予定。阿波町のサロンでも実施する。

11. 介護予防推進リーダー研修事業について

日時が決定。

1日目：平成31年1月13日(日) ふれあい健康館

2日目：平成31年1月19日(土) あわぎんホール

3日目：平成31年1月20日(日) あわぎんホール

4日目：平成31年2月10日(日) ふれあい健康館

となった。2日目の16:45～の選択研修 江本純造講師へ依頼済み。4日目の15:00～の選択研修は講師未定。10月中に決定し、決まったら12月頃に発送をかける予定。

12. アップデート研修について

平成31年1月19日(土)と20日(日)に開催予定であるが、内容は決定していない。地域ケア会議の内容を入れたいとのこと。

13. 運転支援プロジェクトについて

平成31年11月8日(木)13:30～に運転免許センターにて、第3回運転支援プロジェクトの研修会を開催予定。

Ⅱ. 審議事項

1. ホームページの更新について

既存のホームページの内容を取り入れ、不必要な部分を削除していくような形で更新する。今後、より会員と一般の方の区分けを明確化し、会員ならではのコンテンツやレイアウトを採用していく必要がある。短い動画をアップするなどして配信すれば、一般の方にこういった活動をしているという発信ができてわかりやすいと思われる。現在は全員が実施されている研修内容がみられる状態であり、配信や資料の閲覧など、どこまで線引きするかなどを次回の課題とする。

2. 第 17 回徳島県作業療法学会の参加費について

今年度より参加費を徴収するようになっている。県学会の参加費内訳について、数件案を出し、①会員 ¥1,000 ②非会員 ¥10,000 ③PT、ST ¥3,000 ④一般 ¥1,000 ⑤学生は無料とした。

学会誌は一冊 ¥150 で約 700 冊作成予定。学生にも無料配布する予定だが、資料代は請求してはという案あり。今まで学生は 30 名程度なため無料で配布することとした。

3. 認知症予防すごろくについて

認知症予防すごろくの普及のため、「お題」が書かれたカードはダウンロードして使用できるようにしてはどうか。台紙はやや大きさがあり要検討。カードの内容も募集する。台紙の大きさや、カードの内容は地域・地区ごとに変えた方が良いのではないか。サイコロはスポンジ状の物を使用するようにしているが、コマは未作成。県士会のバッジや‘すだちくん’の使用はどうか、等の意見あり。商標を取得して徳島県作業療法士会の名を入れての普及も検討。講習会を開催しても良いかもしれない。その際、すごろくの名前もさらに親しみやすいネーミングが望まれる。これも次回の理事会の課題とする。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

平成 30 年 11 月 13 日

代表理事：岩佐 英志

監 事：岡 桃子

櫻井 宏美